

2015年8月19日

議会報告会 報告書

彦根市議会議長 西川正義 様

議会報告会 【C班】
奥野 嘉己

開催日時	平成27年8月18日 19時～20時50分	
開催場所	中地区公民館	
出席議員	議員氏名 (役割) 中野正剛 (司会) 西川正義 (開会挨拶) 谷口典隆 (閉会挨拶) 小川喜三郎 (説明者) 山内善男 (説明者) 安澤 勝 (説明者) 小菅雅至 (受付) 奥野嘉己 (事後報告書作成)	
参加者	11名	
内容	(1) 司会オープニング (2) 開会挨拶 (3) 第一部 平成27年度の主な事業報告 (4) 第一部 事業報告に関する質疑応答 (5) 第二部 意見交換 (6) 閉会挨拶	
主な質疑応答 議会への意見	Q1	国体関係の予算対応が多く行われているが、今後の彦根市が負担する総額はどの程度になるのか？国体優先で他の施策に影響が及ぶことを懸念する。
	A1	国体は県が主体の案件であり、市の負担金額はまだ確定されていない。おおよそは全体として225億円、その内県負担が180億円、市は30億円、道路関係(県、市協議)で15億円。
	Q2	市長公約で福祉日本一を標榜しており、3月議会では公約達成率を50%としているが、評価が甘いのではないのか？
	A2	ワンコイン検診や、針・灸・マッサージなどは実行できたが、中学生への医療費無料化は予算の件があり進められていない。 議会としては、少しずつではあるが進めて行く。
	Q3	彦根の医療現場において、今年10月からはショートステイができなくなる ときいているが、福祉日本一を目指す当市としてどう考えているのか？
	A3	指摘の情報の確認を含め、ショートステイの件は今後の検討として 取り上げて行く
	Q4	市役所耐震の件で、議員間の議論を充実させて会派對立はやめてほしい、 また県、市の対立もやめ、とにかく早くすすめてほしい。
	A4	県との意思疎通に関しては、改善対応しています。 議員間、会派間に関しては、議会改革委員会、全員協議会などで 意見交換を図っている。
	Q5	議会傍聴席への入り口が入りにくい。ドアを内開きにできないか？
	A5	現在は検討課題になっていないが、今後考える

	Q6	市庁舎耐震問題：市長方針がはっきりしていないのが原因と思っているが議長、議運委員長が全体に目配りをし、市長との話をし、進めるべきではないのか？今のままでは補助金に間に合わないのでは？
	A6	また大事な案件であり、全議員参加による特別委員会の設置などの検討をするべきではないのか？ 市長とは、早く対応をするべしと何度も話をしており、9月議会に提案されれば、(補助金の件は)間に合うと考えている。 予算委員会等で議論のステップは踏んできており、特別委員会設置は過剰と考えている。
	Q7	もっと情報公開に努めるべきではないのか？ 6月議会の採決で僅差となったような場合には、各議員の考え方の公表も必要ではないのか？
市への要望	A7	また大事なことがホームページからすぐに削除されていることもある。 今年度から広報委員会に衣替えをし、十分な情報公開を行うよう対応をしているところ。 HP管理は、各課で個別に更新をかけていくようになっており、古い情報として削除になっていることが考えられる。 関係機関に連絡をし、改善に努める。
	Q8	国体に合わせて旧港湾を埋め立てて、公園、駐車場化はできないだろうか。
	Q9	世界遺産関連で、西中前の櫓、などの復元整備をめざすべく、早くから、市政の記念事業として位置付けができないだろうか？